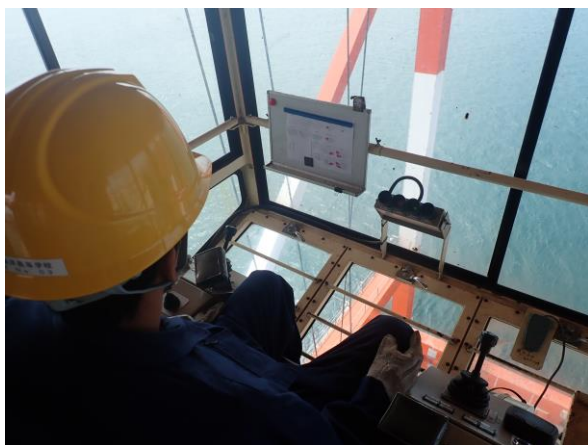


平成31年度（令和元年度）
一人一人が輝く学校づくり推進事業
報告書
（企業実習等）



茨城県立海洋高等学校

1 学校の課題

本校は平成 20 年度から平成 22 年度まで文部科学省の指定を受け、地域産業の担い手育成プロジェクト事業を実施した。実施前の本校の漁業・水産業への就職状況は 5 年間で 10 人に満たない状況であった。しかし、地域産業で企業実習を行ったことにより、生徒は漁業や水産業への理解が深まり、地域企業は本校生徒に対する理解が深まった。その結果、地域の漁業や水産業へ就職する生徒が増えてきた。

本校は企業実習の実施により、就業者について一定の結果を出しつつあるが、さらに一層の努力と継続が必要である。

本校は平成 26 年度に学科改編し、海洋技術科、海洋産業科及び海洋食品科の 3 学科となり、各学科の定員は 40 名となる。海洋技術科は平成 25 年度までの海洋技術科と海洋工学科を合わせたもので、卒業時に 5 級海技士（航海）と内燃機関 5 級海技士（機関）両方の筆記試験が免除となる。海洋産業科は新設学科で小型船舶の免許取得やダイビングの実習を行い、海洋工事や港湾作業等に従事する人材の育成を目指す。

また、企業側から提案のあった 4 級海技士養成施設（専攻科）設立については法改正を含め、各関係機関と協調を図り進めている。

本校は水産・海洋に就く人材を育成する学校であり地域の水産・海洋関連企業の強い要望に応える責務があると考え、海技士養成施設（専攻科）設立は様々な困難が予想されるが官民関係団体と協力し実施を目指したい。

引き続き漁業や水産業、海洋関連企業への担い手育成を目指し、関連企業等の協力を得ながら、企業実習の充実を図ることが必要である。

2 事業の目標

地域の漁業・水産・海洋関連企業と連携して本校生徒の企業実習や専門技術者による実践的な指導を実施し、職業理解を促進するとともに、就業意欲の向上と就職後のミスマッチを防止する。さらに、企業実習等を通して地域企業に本校を理解してもらい、求人の増加を図る。

3 実施状況

（1）生徒の企業実習

ア．海洋技術科

○漁業実習

・参加生徒：海洋技術科 2 年生 17 名

・期間：令和元年 5 月 9 日（木）～令和元年 5 月 10 日（金）

令和元年 5 月 16 日（木）～令和元年 5 月 17 日（金）

令和 2 年 2 月 3 日（月）予備日令和 2 年 18 日（火）

・協力企業等：茨城県旋網漁業協同組合、久慈町漁業協同組合会瀬支所、はさき漁業協同組合、大津漁業協同組合、大洗町漁業協同組合、鹿島埠頭株式会社

・実施方法：会瀬定置網と旋網漁業、はさき漁協協同組合、鹿島埠頭株式会社を班分けし交代で実施

・内 容：

○刺し網・定置網漁業実習

久慈町漁協会瀬支所が所有する定置網と同支所所属の漁船による刺し網を漁業者の指導を受けながら、本校生徒が引き揚げ、漁業技術を習得した。

○タグボート実習

鹿島埠頭株式会社のタグボートに乗船し実際に曳船業務や船舶のメンテナンス、作業用具作成体験などを行なった。

○旋網漁業実習

はさき漁協にて水揚げ見学旋網漁業の漁法と現状の説明を受けた後旋網漁船の見学を行った。旋網船の船内（船橋、エンジンルーム、居室）の漁船員の疑似体験を行った。

○船引網漁業実習

※本年度は実施せず（荒天のため）

午後からの実施予定であったが、風に吹かれてしまい網が曳ける海象ではなくなったため、安全面を鑑み中止としたが、生徒達には自然を相手に冷静な判断をしなければならいことを指導できたと感じる。

・実習期間

実習日	5月9日	5月10日
曜 日	木	金
第1回目	・刺し網漁業実習 (久慈町漁業協同組合会瀬支所) 講師 河田 純様 柚賀敏明様 横田 玲様 佐久間 伸也様	・定置網漁業実習 (久慈町漁業協同組合会瀬支所) 講師 河田 純様 柚賀敏明様 横田 玲様 佐久間 伸也様
宿 泊	会瀬青少年の家	

実習日	5月16日	5月17日
曜 日	木	金
第2回目	・旋網実習 (はさき漁業協同組合)	・タグボート実習 (鹿島埠頭株式会社)
宿 泊	はさきグリーンホテル	

実習日	10月16日	1月14日
曜 日	水	火
企業実習先	・かもめプロペラ株式会社	・商船三井フェリー株式会社

実習日	2月3日（予備日18日）
曜 日	月（予備日 火）
企業実習先	大洗漁業協同組合

・実践による効果

○生徒のアンケート結果（資料1－1）

実習の事前と事後にアンケートを実施した。

企業実習で実践的な実習、現場で働く方々の説明などを聞くことにより今まで学校で学習してきたことに対し理解度が大きく深まった。

その結果が推測できるのが、設問15～17の「各業種に関する仕事を知っているか」という設問に関しては「思う」という理解度が約2倍程度に数値を上げていることが分かる。また「仕事に対するイメージについて」の設問18～21に対する設問に関しては平均値にはなってしまうが約3倍の数値増となっている。

この実践的な実習を実施したことで理解とイメージが創り上げられて出た結果が設問13の「実習先に就職したいですか」の設問に対し事前は0だったのに対し事後が3と数値が伸びている。そして、設問25の「将来漁業者として働きたいですか」に対しては「働きたくない」という答えもあるものの「働きたい」という数値は事前と事後で4倍近く数値が大きく伸びていることが分かる。

そして、最後に設問1の「自分の将来について考えたことがありますか」という設問に対し、事前と事後での「ある」という答えが約2倍クラス全体の6割程度が企業実習をきっかけに自分の将来について真剣に考える機会となったようである。

○生徒の感想（資料2－1）

○実習の様子（資料4－1）

イ．海洋食品科

・参加生徒：海洋食品科2年生25名（うち女子7名）

・期 間：令和元年9月9日（月）～令和元年9月15日（日）

・協力企業：株式会社ニチロシーフーズ、株式会社新屋、ヤマサ水産株式会社、株式会社森田水産、株式会社樫寅、浜清水産株式会社、株式会社樫村水産、ヨークベニマル那珂湊店、株式会社カスミ 那珂湊店、極洋食品株式会社ひたちなか工場、株式会社谷藤水産（順不同）

- ・実習日数：期間中の5日間（実習先の営業日に準じる）
※台風の影響により4日間のところもあり。
- ・実習時間：約8時間
- ・実習場所：各協力企業の加工場および販売店
- ・内容：水産物を中心とした食品の加工・販売・流通等に関連した地域の企業で5日間の実習を行い（下表），水産業分野の専門的な知識を有する若手の人材を育成するとともに就職に対する意識を向上させる。

各企業での作業内容

企業名	生徒数	作業内容
株式会社ニチロシーフーズ	2	作業全般（水産加工）
株式会社新屋	2	販売・接客
株式会社樫寅	2	作業全般・衛生管理
ヤマサ水産株式会社	2	販売・接客
株式会社森田水産	2	販売・接客・包装など
浜清水産株式会社	2	作業全般（水産加工）
株式会社樫村水産	3	作業全般（水産加工）
ヨークベニマル 那珂湊店	2	商品陳列・包装・販売など
株式会社カスミ 那珂湊店	2	包装・接客・販売など
極洋食品株式会社 ひたちなか工場	2	作業全般（水産加工）
株式会社谷藤水産	3	缶詰製造など

- ・実践による効果

○生徒のアンケート結果（資料1－2）

職業理解や地元産業への理解を自己評価するため、実習前後に参加生徒へアンケートを実施した。事前アンケートは25名、事後アンケートは24名が回答した。

水産加工業・関連企業への関心についてみると、質問4「将来、水産関係の仕事につきたいですか」では「強くそう思う」「そう思う」に回答した生徒が事前で13名、事後で11名であった。

地元企業・地域産業への関心については、質問14「地域産業への理解は深まると思いますか（深まりましたか）」で事前・事後とも17名の生徒が「十分深まる」「深まる」と回答した。一方で、質問15の「地域の企業で働くことを希望していますか」については、「迷っている」と答えた生徒が事前13名、事後10名であった。

職業理解、就業意欲については、質問7「職業や仕事内容の理解は深まると思いますか」で事前19名、事後19名の生徒が「強くそう思う」「そう思う」と回答した。一方、質問8「社会人・職業人として働く意欲や情熱は高まると思いますか」では「強くそう思う」「そう思う」と答えた生徒が事前の24名から事後18名に減少し、「そう思わない」と答えた生徒が1名から6名へ増加した。また、質問5「働くことの目的」については「やりがい」と答えた生徒が5名から2名へ減少し、「分からない」が2名から5名へ増加した。

今回の実習に対し、生徒たちは当初から職業理解・進路選択の一助として期待しており、おおむね期待通り地元産業・企業への理解を深めていた。一方で、就職先については実習後も迷っている生徒が多く、今回の体験もふまえて引き続き進路選択を模索している様子である。また、実際に就業を体験することで大半の生徒が職業理解を深めたほか、これまでの職業観を見直す生徒もあり、実習の経験を通じて働くことのイメージをより明確にできたと考えられる。

○企業のアンケート（資料3）

実習前後に、海洋高校生への印象について協力企業にアンケートを行った。「礼儀・作法」「見出しなみ」「学習能力」「各種作業」「努力する力」「将来の雇用としての期待」の6項目について5段階で評価し、加えて「海洋高校生へ望むもの」として、「礼儀作法」「基礎学力」「専門知識」「実践的な技術」「努力する力」の5項目から特に重視するものを選んでいただいた（複数回答あり）。

全体として事前から事後で印象が改善しており、実習を通じて企業から本校生への理解が進んだとみられる。一方で、礼儀・作法が「ややできない」とする回答が事後に1件あるなど、進路実現に向けて克服すべき課題も明らかになった。

○生徒の感想（資料2-2）

○企業向けアンケート結果（資料3）

○実習の様子（資料4-2）

ウ. 海洋産業科

・参加生徒：海洋産業科2年生 36名

・期間：令和元年7月9日（火）～7月12日（金） 茨城港日立港区・常陸那珂港区・大洗港区・大洗漁港・鹿島港

・協力企業等：日立埠頭株式会社，株式会社宇徳，東洋埠頭株式会社，株式会社茨城ポートオーソリティー，大洗ターミナル株式会社，商船三井フェリー株式会社，大洗町漁業協同組合，大洗流通株式会社

・実施方法：茨城港日立港区，常陸那珂港区，大洗港区に班分けし，日立港区および常陸那珂港区では港湾荷役業・倉庫業（港湾管理業）を，大洗港区ではフェリー荷役業務・漁業協同組合を2日ローテーションで実施

・内容：

○日立港区実習 A班・B班

班分けを行い，日立港区で行われる重量貨物の荷役作業，高級乗用車の輸出・入作業，倉庫作業の指導を受け，港湾荷役業および倉庫業の技術を習得した。

○常陸那珂港区実習 C班・D班

班分けを行い，常陸那珂港区で行われる大型建設機械の荷役作業，港湾管理実習，鹿島港で行われる輸入穀物の荷役作業，大規模倉庫作業の指導を受け，港湾荷役業および倉庫業の技術を習得した。

○大洗港区実習 E班・F班・G班・H班

班分けを行い，大洗港区で行われるフェリー荷役および関連作業，大洗町漁業協同組合

で行われる市場作業、漁協直営食堂での店舗・加工実習の指導を受け、フェリー関連作業および、漁業協同組合の6次産業化の技術を習得した。

・実習日程

実習場所	参加生徒		7月9日(火)	7月10日(水)	7月11日(木)	7月12日(金)
日立港区	A班	5名	港湾荷役実習	港湾荷役実習	倉庫実習	倉庫実習
	B班	5名	倉庫実習	倉庫実習	港湾荷役実習	港湾荷役実習
常陸那珂 港区	C班	5名	港湾荷役実習	港湾荷役実習	港湾管理実習	鹿島港 倉庫実習
	D班	5名	港湾管理実習	鹿島港 倉庫実習	港湾荷役実習	港湾荷役実習
大洗港区	E班	4名	フェリー荷役 実習(日勤)	フェリー荷役 実習(昼勤)	漁協実習	漁協実習
	F班	4名	フェリー荷役 実習(昼勤)	フェリー荷役 実習(日勤)	漁協実習	漁協実習
	G班	4名	漁協実習	漁協実習	フェリー荷役 実習(日勤)	フェリー荷役 実習(昼勤)
	H班	4名	漁協実習	漁協実習	フェリー荷役 実習(昼勤)	フェリー荷役 実習(日勤)

フェリー荷役 日勤 09:30～16:30 昼勤 13:00～19:00

・実践による効果

○生徒のアンケート結果(資料1-3)

質問3の「将来社会人として働くことに不安はありますか」では事前では「ある」「どちらかといえばある」が合わせて84%だったのが、事後では78%に減少していてこういった実習を通して自分が将来働いていることをイメージできたのではないかと考えられる。

質問13の「実習先に就職してみたいと思いますか」では、「思う」が事前では17%事後では25%と増加し「企業実習先に就職してみたいと思う」と回答したことで、生徒の自己理解が進み職業へのマッチングと進路先を意識しだしたことがわかる。

質問15の「港湾作業の仕事を知っていますか」では、「知っている」「少し知っている」が半数以上に増加して港湾作業への理解が深まり、質問17の「港湾作業に対するイメージ」は、事前に比べて1.5倍近い78%の生徒が「良い」「どちらかというが良い」と回答し、しかし質問22の「将来、港湾作業の仕事に就きたいですか」では事前は48%が「なりたない」「どちらかというなりたない」であったが、事後では47%が「なりたない」「どちらか

というになりたい」と回答し、港湾作業に対するイメージはかなり向上したが職業選択の面では変わりなかった。

質問 23 から質問 26 までの「将来、仕事に就きたいですか」では「なりたい」「どちらかというになりたい」も減少し、職業選択能力と職業に対する興味・意欲の向上にはあまりつながらなかった。

質問 29 の「企業実習で学ぶことは将来、仕事を決める上で役に立つと思いますか」では、事後はほぼ全員の生徒が「おおいに思う」「まあまあ思う」と回答し、これにより生徒が企業実習の目的や価値を理解したと思われる。

○生徒の感想（資料 2－3）

○実習の様子（資料 4－3）

（２）技術者による実践的指導

ア．海洋技術科

○船舶推進機製造実習

- ・参加生徒：海洋技術科 2 年生 17 名
- ・実施日時：令和元年 10 月 16 日（水）
- ・協力機関：かもめプロペラ株式会社
- ・内容：プロペラ構造講義・製作現場実習

イ．海洋食品科

○ヒラメ 5 枚おろし

※本年度は実施せず（新型コロナウイルス流行のため）

- ・協力機関：茨城県漁業士会，那珂湊漁業協同組合女性部，茨城県水産試験場

ウ．海洋産業科

○鉄筋工実習

- ・参加生徒：海洋産業科 2 年生 36 名
- ・実施日時：令和 2 年 1 月 15 日・16 日
- ・協力機関：茨城県職業能力開発機構，茨城県鉄筋業協同組合
- ・内容：①講義 鉄筋業の役割と重要性
②実技 1 日目 鉄筋の結束
2 日目 鉄筋製作の実践

○型枠工実習

- ・参加生徒：海洋産業科 2 年生 36 名
- ・実施日時：令和 2 年 1 月 22 日・23 日
- ・協力機関：茨城県職業能力開発機構，茨城県型枠事業協同組合
- ・内容：①講義 型枠業の概要と役割
②実技 型枠製作の実践

- ・実習の様子（資料４－３）

（３）先端技術習得実習

ア．海洋技術科

○フェリー停泊実習

- ・参加生徒：海洋技術科２年生 17名
- ・実施日時：令和２年１月１４日（火）
- ・協力機関：商船三井フェリー株式会社大洗支店
- ・内容：貨客船の構造・ブリッジ・エンジンルーム等での実習

イ．海洋食品科

○乳飲料製造業・製罐業実習

- ・参加生徒：海洋食品科２年生 24名
- ・実施日時：令和２年１月３０日
- ・協力期間：オハヨー乳業株式会社関東工場，日本ナショナル製罐株式会社
- ・内容：オハヨー乳業株式会社関東工場
 - ①講義 IS014001 に基づいた衛生・環境管理の重要性について
 - ②実技 効率化と省人化された製造ラインの実習
日本ナショナル製罐株式会社
 - ①講義 製罐工場の業務内容および企業による社会貢献について
 - ②実習 品質管理が徹底された食品容器製造ラインの実習

○内水面漁業・水産加工業実習

- ・参加生徒：海洋食品科２年生 24名
- ・実施日時：令和２年２月２５日
- ・協力機関：株式会社出羽屋，霞ヶ浦漁業協同組合
- ・内容：株式会社出羽屋
 - ①講義 業務内容，霞ヶ浦産漁獲物を中心にした水産加工について
 - ②実習 原材料の調合から包装，梱包までの生産ラインの実習
霞ヶ浦漁業協同組合
 - ①講義 霞ヶ浦の水産業および漁協の業務内容について
 - ②実習 霞ヶ浦産漁獲物の試食体験，人工ふ化施設の見学

○冷凍・冷蔵倉庫業実習

※本年度は実施せず（新型コロナウイルス流行のため）

- ・協力機関：株式会社東京ニチレイサービス 杉戸事業所

ウ．海洋産業科

○建設業現場実習

- ・参加生徒：海洋産業科２年生 36名
- ・実施日時：令和元年９月１２日

- ・協力機関：茨城県建設業協会
茨城県常陸大宮土木事務所
茨城県茨城港港湾事務所
- ・内容：常陸大宮土木事務所管内砂防事業現場
 - ①講義 常陸大宮土木事務所管内砂防事業現場の概要と目的
 - ②実技 砂防事業現場で行われている工事方法の実習
 茨城港常陸那珂港区次期処分場護岸築造工事現場
 - ①講義 次期処分場護岸築造工事の概要と目的
 - ②実技 次期処分場護岸築造工事の実習

○臨海工場地区実習

- ・参加生徒：海洋産業科2年生 35名
- ・実施日時：令和2年2月5日
- ・協力機関：鴻池運輸株式会社 鹿島支店（製鉄業）
中国木材株式会社 鹿島工場（木材加工業）
- ・内容：鴻池運輸株式会社 鹿島支店
 - ①講義 会社概要と新日鐵住金鹿島製鉄所について
 - ②実技 熱延工場作業他
 中国木材株式会社 鹿島工場
 - ①講義 会社概要および輸入木材とプレカット技術について
 - ②実技 プレカット作業実習

○港湾荷役業・流通業実習

- ・参加生徒：海洋産業科2年生 36名
- ・実施日時：令和元年12月19日
- ・協力機関：宇徳トランスネット株式会社（港湾荷役業・流通業）
サッポロビール株式会社 千葉工場（宇徳トランスネット株式会社事業所）
市原事業所（株式会社宇徳 機材センター）
- ・内容：サッポロビール株式会社 千葉工場（宇徳トランスネット株式会社事業所）
 - ①講義 サッポロビール千葉工場の概要と物流
 - ②実技 サッポロビール千葉工場内の物流作業実習
 市原事業所（株式会社宇徳 千葉機材センター）
 - ①講義 重量物輸送の重要性と最新機材
 - ②実技 スーパーキャリアを使用した重量物輸送の実習

○冷凍・冷蔵倉庫業実習

※本年度は実施せず（新型コロナウイルス流行のため）

- ・協力機関：株式会社東京ニチレイサービス 船橋事業所

4 進路状況

本年度の進路状況ですが、売り手市場ということもあり、本校の特色を活かした水産・海洋関連企業に約半分の生徒が就くことになりました。3 学年は海洋技術科 31 名、海洋食品科 26 名、海洋産業科 35 名、計 92 名うち、就職内定者は 75 名、進学者は 17 名（長崎大学 1 名、福山大学 1 名、清水海上技術短期大学 1 名、宮古海上技術短期大学 1 名、その他 13 名）となりました。

漁業関係の求人社数は 30 社で（県内 1 社、県外 29 社）、求人数は 55 名（県内 1 名、県外 54 名）となった。旋網漁業についての内定者は 1 名（県内）となりました。商船の内定者は 5 名のうち官公庁船 3 名、アテンダントクルー（女性）2 名が採用となりました。

水産加工業・水産流通業の求人社数は 16 社で（県内 11 社、県外 5 社）、求人数は 18 名（県内 14 名、県外 4 名）であり、本校からの内定者は 3 名となりました。

港湾関連企業等からの求人社数は 30 社で（県内 25 社、県外 5 社）、求人数は 200 名（県内 80 名、県外 120 名）で、本校からの内定者は 20 名となりました。

求人や内定者の増加は企業実習の中で、企業との関係が構築され、海洋高校生徒に対する理解が深まったことが大きく関与していると考えられる。今後も、さらなる海洋高校の発展を目指していきたい。

○令和元年度進路状況（資料 5）

5 まとめ

アンケート結果からもわかるように企業実習の実施により、今まで漠然としていたものが、実際にその業種や会社の仕事を体験することで体験的に理解することができた。社会の厳しさ・仕事の厳しさを学んだのではないかと感じる。また、企業実習実施後の就業意欲については必ずしも向上しているわけではない。しかし、実際の就職状況を見ると、企業実習を行った業種へ就職を選択する生徒が多いことがわかる。実習後、就職先を決定するまでのキャリアの発達が漁業や水産加工業への就職につながっていると考えられる。アンケートや生徒の感想から、就職先を決定するにあたっては企業実習によりその業種の仕事内容を理解し、そこで働く人の人間関係や雰囲気、仕事以外の生活などの理解が決定要因になっていると考えられる。

海洋技術科

海洋技術科企業実習事前・事後アンケート												
項目	①人数	①割合	②人数	②割合	③人数	③割合	④人数	④割合	⑤人数	⑤割合	合計	
計画実行	1. 進路について真剣に考えたことがありますか。											
	回答	①ある	②すこしある	③普通	④あまりない	⑤ない						
	事前	6	35%	6	35%	5	29%	0	0%	0	0%	100%
	事後	11	65%	4	24%	2	12%	0	0%	0	0%	100%
	2. 働くことについて(保護者を含む)と話したことがありますか。											
	回答	①最近あった	②少し前にあった	③かなりまえにあった	④忘れた	⑤ない						
	事前	8	47%	5	29%	2	12%	1	6%	1	6%	100%
	事後	8	47%	6	35%	0	0%	1	6%	2	12%	100%
	3. 社会を支えられるような大人になりたいですか。											
	回答	①ある	②どちらかというところ	③普通	④どちらかというところ	⑤ない						
	事前	3	18%	5	29%	7	41%	1	6%	1	6%	100%
	事後	2	12%	8	47%	5	29%	1	6%	1	6%	100%
	4. 社会で働くことに不安はありますか。											
	回答	①ある	②どちらかというところ	③普通	④どちらかというところ	⑤ない						
	事前	7	41%	1	6%	5	29%	3	18%	1	6%	100%
	事後	7	41%	4	24%	3	18%	2	12%	1	6%	100%
課題解決	5. 任せられた仕事を最後までやり通す自信はありますか。											
	回答	①十分ある	②多少ある	③まあまあある	④あまりない	⑤ない						
	事前	5	29%	9	53%	2	12%	1	6%	0	0%	100%
	事後	5	29%	10	59%	1	6%	1	6%	0	0%	100%
	6. 礼儀・作法(挨拶, 言葉遣い, 感謝, モラル, ルールの遵守等)は大切だと思いますか。											
	回答	①あると思う	②どちらかといえばあると思う	③普通	④どちらかといえば思わない	⑤思わない						
	事前	12	71%	2	12%	3	18%	0	0%	0	0%	100%
	事後	12	71%	4	24%	1	6%	0	0%	0	0%	100%
自己理解	7. 働く上で必要だと思うことはありますか。											
	回答	①あると思う	②どちらかといえばあると思う	③普通	④どちらかといえば思わない	⑤思わない						
	事前	11	65%	4	24%	2	12%	0	0%	0	0%	100%
	事後	12	71%	4	24%	1	6%	0	0%	0	0%	100%
	8. コミュニケーション能力や協調性は大切だと思いますか。											
	回答	①思う	②どちらかというところ	③普通	④どちらかというところ	⑤思わない						
	事前	11	65%	4	24%	1	6%	0	0%	1	6%	100%
	事後	12	71%	3	18%	2	12%	0	0%	0	0%	100%
	9. クラスのどれくらいの人とコミュニケーションをとることができますか。											
	回答	①全員とできる	②ほとんどできる	③半分位できる	④半分以下しかできない	⑤できない						
	事前	5	29%	9	53%	3	18%	0	0%	0	0%	100%
	事後	7	41%	7	41%	3	18%	0	0%	0	0%	100%
コミュニケーション	10. 大人とコミュニケーションをとることができますか。											
	回答	①できる	②どちらかというところ	③普通	④どちらかというところ	⑤できない						
	事前	6	35%	5	29%	6	35%	0	0%	0	0%	100%
	事後	5	29%	11	65%	0	0%	1	6%	0	0%	100%
役割把握	11. 企業実習に積極的に取り組むつもりはありますか。(取り組みましたか。)											
	回答	①十分ある	②多少ある	③まあまあある	④あまりない	⑤ない						
	事前	7	41%	8	47%	2	12%	0	0%	0	0%	100%
	事後	7	41%	9	53%	1	6%	0	0%	0	0%	100%
自己理解	12. 企業実習をすることにより将来に役立つ技術・技能は身に付くと思いますか。											
	回答	①身に付く	②どちらかというところ	③普通	④どちらかというところ	⑤身に付かない						
	事前	6	35%	7	41%	4	24%	0	0%	0	0%	100%
	事後	8	47%	5	29%	3	18%	1	6%	0	0%	100%
	13. 企業実習先に就職してみたいと思いますか。											
	回答	①思う	②どちらかというところ	③どちらともいえない	④どちらかというところ	⑤思わない						
	事前	0	0%	5	29%	9	53%	1	6%	2	12%	100%
	事後	3	18%	5	29%	8	47%	0	0%	1	6%	100%
	14. 実習先の企業は自分に向いていると思いますか。											
	回答	①思う	②どちらかというところ	③どちらともいえない	④どちらかというところ	⑤思わない						
	事前	0	0%	4	24%	10	59%	1	6%	2	12%	100%
	事後	2	12%	7	41%	7	41%	0	0%	1	6%	100%
情報収集	15. タグボートの仕事を知っていますか。											
	回答	①知っている	②少し知っている	③普通	④あまり知らない	⑤知らない						
	事前	5	29%	3	18%	5	29%	3	18%	1	6%	100%
	事後	8	47%	6	35%	2	12%	1	6%	0	0%	100%
情報収集	16. 巻き網漁業の仕事を知っていますか。											
	回答	①知っている	②少し知っている	③普通	④あまり知らない	⑤知らない						
	事前	3	18%	5	29%	6	35%	1	6%	2	12%	100%
	事後	6	35%	9	53%	1	6%	1	6%	0	0%	100%
	17. 定置網漁業の仕事を知っていますか。											
	回答	①知っている	②少し知っている	③普通	④あまり知らない	⑤知らない						
	事前	3	18%	4	24%	8	47%	1	6%	1	6%	100%
	事後	6	35%	8	47%	2	12%	1	6%	0	0%	100%

海洋食品科

海洋食品科企業実習事前・事後アンケート

1. 海は好きですか。				
	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
事前	8	12	5	0
事後	6	9	7	2
2. 魚を食べるのは好きですか。				
	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
事前	12	9	4	0
事後	9	12	3	0
3. 魚の調理は好きですか。				
	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
事前	5	14	5	1
事後	6	11	6	1
4. 将来、水産(食品)関係の仕事につきたいですか。				
	強くそう思う	そう思う	そう思わない	全くそう思わない
事前	2	11	8	3
事後	1	10	10	3
5. 働くことの目的は何ですか。				
	やりがい	分からない	お金	仕方なく
事前	5	2	18	0
事後	2	5	17	0
6. 企業での実習は楽しみ(楽しかった)ですか。				
	強くそう思う	そう思う	そう思わない	全くそう思わない
事前	8	12	4	1
事後	7	13	1	1
7. 職業や仕事内容への理解は深まると感じますか(深まりましたか)。				
	強くそう思う	そう思う	そう思わない	全くそう思わない
事前	3	16	6	0
事後	5	14	5	0
8. 社会人・職業人として働く意欲や情熱は高まると感じますか(高まりましたか)。				
	強くそう思う	そう思う	そう思わない	全くそう思わない
事前	2	22	1	0
事後	2	16	6	0

海洋産業科

海洋産業科企業実習事前・事後アンケート													
項目	質問	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	合計	
計画実行	1	将来の進路を深く考えたことがありますか。											
		回答	1. ある		2. すこしある		3. 普通		4. あまりない		5. ない		
		事前	11	31%	15	42%	3	8%	6	17%	1	3%	100%
		事後	11	31%	16	44%	7	19%	0	0%	2	6%	100%
	2	将来社会人として働く意欲や情熱はありますか。											
		回答	1. ある		2. どちらかというところ		3. 普通		4. どちらかというところ		5. ない		
		事前	9	25%	19	53%	3	8%	3	8%	2	6%	100%
		事後	14	39%	11	31%	8	22%	3	8%	0	0%	100%
	3	将来社会人として働くことに不安はありますか。											
		回答	1. ある		2. どちらかというところ		3. 普通		4. どちらかというところ		5. ない		
		事前	19	53%	11	31%	6	17%	0	0%	0	0%	100%
		事後	19	53%	9	25%	7	19%	0	0%	1	3%	100%
	4	仕事について大人(保護者を含む)と話をしたことがありますか。											
		回答	1. 最近あった		2. 少し前にあった		3. かなりまえにあった		4. 忘れた		5. ない		
		事前	19	53%	10	28%	6	17%	0	0%	1	3%	100%
		事後	16	44%	13	36%	3	8%	1	3%	3	8%	100%
課題解決	5	自分に与えられた仕事を最後までやり通すことができましたか。											
		回答	1. 十分できた		2. 多少できた		3. まあまあできた		4. あまりできなかった		5. できなかった		
		事前	15	42%	12	33%	9	25%	0	0%	0	0%	100%
		事後	13	36%	17	47%	4	11%	2	6%	0	0%	100%
	6	礼儀・作法(挨拶、言葉遣い、感謝、モラル、ルールの遵守等)は大切だと思いますか。											
		回答											
		事前	30	83%	5	14%	1	3%	0	0%	0	0%	100%
		事後	29	81%	3	8%	4	11%	0	0%	0	0%	100%
自他理解	7	実習先で働いている人の考え方や大切だと思っていることがわかりましたか。											
		回答											
		事前	29	81%	5	14%	2	6%	0	0%	0	0%	100%
		事後	25	69%	5	14%	6	17%	0	0%	0	0%	100%
	8	コミュニケーション能力や協調性は大切だと思いますか。											
		回答											
		事前	30	83%	3	8%	3	8%	0	0%	0	0%	100%
		事後	29	81%	3	8%	4	11%	0	0%	0	0%	100%
	9	クラスのどれくらいの人とコミュニケーションをとることができますか。											
		回答											
		事前	9	25%	14	39%	11	31%	2	6%	0	0%	100%
		事後	8	22%	15	42%	8	22%	5	14%	0	0%	100%
コミュニケーション	10	大人とコミュニケーションをとることができますか。											
		回答											
		事前	13	36%	14	39%	7	19%	1	3%	1	3%	100%
		事後	16	44%	9	25%	10	28%	0	0%	1	3%	100%
役割把握	11	企業実習に積極的に取り組むことができましたか。											
		回答											
		事前	25	69%	7	19%	4	11%	0	0%	0	0%	100%
		事後	25	69%	9	25%	2	6%	0	0%	0	0%	100%
自他理解	12	実習先の企業は、自分に向いていると思いますか。											
		回答											
		事前	23	64%	9	25%	3	8%	0	0%	1	3%	100%
		事後	22	61%	10	28%	3	8%	0	0%	1	3%	100%
	13	企業実習先に就職してみたいと思いますか。											
		回答											
		事前	6	17%	11	31%	17	47%	0	0%	2	6%	100%
		事後	9	25%	8	22%	17	47%	0	0%	2	6%	100%
	14	企業実習をすることにより将来に役立つ技術・技能は身に付きましたか。											
		回答											
		事前	6	17%	8	22%	19	53%	1	3%	2	6%	100%
		事後	7	19%	11	31%	16	44%	1	3%	1	3%	100%
情報収集	15	港湾作業の仕事を知っていますか。											
		回答											
		事前	5	14%	10	28%	8	22%	9	25%	4	11%	100%
		事後	9	25%	11	31%	9	25%	4	11%	3	8%	100%

情報収集	16	倉庫業の仕事を知っていますか。															
		回答															
		事前	3	8%	9	25%	5	14%	15		42%	4	11%	100%			
		事後	5	14%	15	42%	9	25%		4	11%	3	8%	100%			
	17	港湾作業に対するイメージはどうですか。															
		回答															
		事前	10	28%	9	25%	16	44%	0	0%	1	3%	100%				
		事後	17	47%	11	31%	5	14%	2	6%	1	3%	100%				
	18	倉庫業に対するイメージはどうですか。															
		回答															
		事前	9	25%	9	25%	18	50%	0	0%	0	0%	100%				
		事後	12	33%	11	31%	10	28%	2	6%	1	3%	100%				
	19	漁業に対するイメージはどうですか？															
		回答															
		事前	17	47%	8	22%	9	25%	2	6%	0	0%	100%				
		事後	13	36%	8	22%	11	31%	3	8%	1	3%	100%				
	20	海洋土木作業員に対するイメージはどうですか？															
		回答															
		事前	14	39%	7	19%	14	39%	1	3%	0	0%	100%				
		事後	10	28%	7	19%	18	50%	0	0%	1	3%	100%				
	21	工場作業員に対するイメージはどうですか？															
		回答															
		事前	16	44%	9	25%	10	28%	1	3%	0	0%	100%				
		事後	10	28%	11	31%	14	39%	0	0%	1	3%	100%				
	22	将来、港湾作業の仕事に就きたいですか。															
		回答															
		事前	11	31%	6	17%	17	47%	1	3%	1	3%	100%				
		事後	8	22%	9	25%	15	42%	2	6%	2	6%	100%				
選択能力	23	将来、倉庫業の仕事に就きたいですか。															
		回答															
		事前	5	14%	9	25%	18	50%	2	6%	2	6%	100%				
		事後	3	8%	9	25%	17	47%	5	14%	2	6%	100%				
選択能力	24	将来、漁業者になりたいですか？															
		回答															
		事前	5	14%	8	22%	15	42%	3	8%	5	14%	100%				
		事後	6	17%	6	17%	14	39%	5	14%	5	14%	100%				
選択能力	25	将来、海洋土木作業員になりたいですか。															
		回答															
		事前	3	8%	9	25%	18	50%	4	11%	2	6%	100%				
		事後	5	14%	7	19%	19	53%	1	3%	4	11%	100%				
選択能力	26	将来、工場作業員になりたいですか。															
		回答															
		事前	4	11%	6	17%	21	58%	1	3%	4	11%	100%				
		事後	4	11%	8	22%	18	50%	4	11%	2	6%	100%				
	27	あなたが海洋産業科で学ぶ目的は何ですか															
		回答															
		事前	7	19%	23	64%	4	11%	1	3%	1	3%	100%				
		事後	16	44%	17	47%	3	8%	0	0%	0	0%	100%				
	28	来年度、3年生でも企業実習をしてみたいですか。															
		回答															
		事前	19	53%	6	17%	8	22%	2	6%	1	3%	100%				
		事後	26	72%	5	14%	2	6%	2	6%	1	3%	100%				
	29	企業実習で学ぶことは将来、仕事を決める上で役に立つと思いますか。															
		回答															
		事前	21	58%	11	31%	2	6%	1	3%	1	3%	100%				
		事後	21	58%	13	36%	1	3%	0	0%	1	3%	100%				
職業理解	30	海洋産業科で学ぶ上で最も必要と思う授業は何ですか。1つのみ選択															
		事前	国数英	1	3%	水産基礎	1	3%	漁業	3	8%	総合実習	23	64%	海洋生物	0	0%
		事後		1	3%		3	8%		2	6%		15	42%		1	3%
		事前	海洋環境	2	6%	測量	0	0%	機設	0	0%	ダイビング	5	14%	電理	0	0%
		事後		3	8%		0	0%		1	3%		10	28%		0	0%
		事前	その他	1	3%												100%
		事後		0	0%												100%
		事前															
		事後															
		事前															

海洋食品科

生徒の感想

[illegible]

海洋産業科

生徒の感想	
日立港	
生徒1	実際の仕事の現場を見て、体験して、自分の将来の進路についてよく考えるようになりました。他にも、企業の従業員の方と話している際に自分の進路の決め方のアドバイスをもらったり、就職するにあたってどの会社でも必要なコミュニケーションの重要性、人間関係の大切さなど4日間と短い期間の間でたくさんの重要なことを教えて頂きました。
生徒2	倉庫の中には見たこともないような大きい部品や、それを吊り上げるための頑丈なワイヤーもあった。もちろん、その中にはまた巨大な玉かけクレーンもあった。海洋高校の玉かけクレーンとは桁違いの規格だ。倉庫内の説明を終え、その巨大な玉かけクレーンに乗せてもらい、ベテランの指導の元で説明してもらい、実際に操縦することができた。やはり大きな機械を運転するからか、操縦のレバーなども大きく感じた。皆が操縦体験を終えてからベテランの方が操縦していたが、やはりそこに長年勤めているだけあって、動きに無駄がなく、かっこいい印象を受けた。
生徒3	RORO船の見学をしました。RORO船は、高級車を運んだり牛乳やトラックなどを運んでいると聞きました。特別にRORO船の中に入ってRORO船から日立港区にトラックで運搬する作業を見学しました。3～4台のトラックで運搬していました。すぐくすむうずに運搬していました。
生徒4	今回、実習に行って体感したことは、とても責任重大な仕事しかないということが分かりました。日立港の歴史や、扱っているものなど、主な仕事内容などが分かりました。これを、材料にして今後の就職活動に役立てたいと思った。4日間の企業実習はとても今後に生かせる内容だと思った。
生徒5	私が行った日立埠頭では主に、1、2日目は港区内の見学、3、4日目は倉庫業の見学やコンテナへの荷物の搬入の手伝いをした。現場では作業する人が全員で声を掛け合いコミュニケーションをとっている姿を見ることができたこのことから私は人とコミュニケーションをとる大切さを学ぶことができた。また港内にあるものすべてが大きくとくにフォークリフトやクレーンなど普段見ることのあまりないもの見て貴重な体験をできたと思う。
生徒6	ベンツの車を見た。車には、詳しくないが素人から見てもベンツの車は、魅力があった。また、倉庫を沢山見ることが出来た。長い時間見学出来たのでとても勉強になった。フォークリフトが、大活躍だった。フォークリフトは立って操作するのもあれば、座って操作するのもあり、種類が、沢山あることを教えてくれた。フォークリフトには非常に興味を持った。他にブルドーザー体験をした。最初に挑戦してみたが、石炭に触ることしかできなかった。

常陸那珂港	
生徒1	最初は朝の朝礼に参加しました。朝礼では作業員さんが話し合った後、「常陸那珂港区の5項目」というものを音読していました。みなさんの声はそろってすごいなと思いました。朝礼が終わった後、歩いて外貿地区を見学しました。昼食を食べた後、フォークリフトの運転の体験をさせていただきました。後輪で曲がるというのが慣れず難しかったです。
生徒2	宇徳では、ヤード内見学・フォークリフト実習・北,南埠頭・ガントリークレーン見学・RoRo船内見学などのたくさんの体験が出来たいい1日になった。ヤード内ではコンテナの搬入や移動、輸出品の搬入などのたくさんの荷物が行き来していて、ほとんどの移動物が大きいものと思ったより危ない所だというのがわかった。ガントリークレーンは地上から運転席まで約50mあるらしく、階段を上がって運転席まで行ったら風がとても強かった。ガントリークレーンの上からヤード内を見たとき、さっきまで見ていた大きいコンテナやフォークリフトなどがとても小さく見えて高さを実感することができた。RoRo船内見学では、本来見ることでできない搬入作業を見ることができて楽しかった。他には、ラッシング作業などもあり担当の人に教わって質問やお話をしながら企業実習に取り組むことができた。
生徒3	火力発電所の見学に行きました。火力発電所の構造はとても複雑で難しかったです。驚いたことが煙がちゃんときれいにされて黒い有害な煙をださず、透明な状態で出しているのに驚きました。全農サイロさんでは農業に使う肥料や、畜産で使う餌を作っていました。ものすごい速さで穀物が管を通って行くのを見て、速さに驚きました。また行きたいと思いました！とても楽しかったです！
生徒4	朝礼から始まり、次にラジオ体操で体を温めます。その日の目標や、気を付けること、どのような流れで一日動いていくのかを何人かが話し、それをメモに取ります。一人一人が安全に対する意識を高めるために、決まった掛け声を、声をそろえてかわします。この全ての項目が終わり、それぞれ準備が終わり次第ようやく仕事に取り掛かります。UTOCさんは主に、色んな企業から預かっているお客様の荷物を海外に運ぶのがメインの仕事になるそうです。なので、荷物を傷つけてしまえば多額の損害賠償がかせられてしまいます。なので、直接荷物にかかわる大事な作業を体験することはできませんでしたが、24tフォークで運搬している様子やローロー船(roll on roll off 船)と呼ばれる、限りなく大きい船のなかにクレーンなどを積み込んでいく様子、トラックでのコンテナの運搬などを間近で見学することができました。
生徒5	4日間の企業実習終えて、たくさんの新しい知識や社会の常識 大人とのコミュニケーション、危険予知能力を高める事が出来ました。荷役の作業では、お客様の荷物をコンテナに重量が均等になるようバランスよく詰め込んでいた。たくさんの荷物の詰まれたコンテナは、岸壁近くに置かれ ガントリークレーンでつるされコンテナ船に運ばれていた。また、その近くにあったショベルカーやダンプカー、バケットなどは、フォークリフトや大型のトラックによりRO-RO船に運ばれていた。
生徒6	船に乗って海上から常陸那珂港の様子を観察しました。常陸那珂港には、日本一長い防波堤があり、この防波堤があったことによって東日本大震災の津波の被害が少なく済んだそうです。工場で作っていた車の部品なども、常陸那珂港に工場を作ることによって、高速道路を利用でき、外国への輸出の手助けになっているそうです。常陸那珂港は、港湾関係で大切な役目がある港だと知りました。

大洗港区	
生徒1	フェリーの綱とりをした。小型の授業で使う実習船とは大きさが何倍もあり、びっくりした。綱の大きさもとても太く長かった。綱をビットにかけるまで船と綱引きをする感じでやったけど説明の時にこの綱引きで死人がでていることを言われたので信じられなかった。綱を掛けた後張り切るまで全然時間がなくてすごいなって思った。かあちゃんの店では皿洗い担当でお客さんが食べ終わったものを洗って食器棚に戻すまでをした。あっという間に洗い場が皿だらけになって洗うのが追い付かなくなりとても大変でした。この作業のほかにもいろいろな事を毎日やっているってすごいなって思った。
生徒2	大洗漁協に行きました。その日は海が時化ていて魚があがらなかったのが競りやそのほかのことができてなくて残念でした。その代わりに魚を上げること以外にもやることがあったので少し驚きました。商船三井では船に乗せる荷物を車に乗せてそしたら船が来るまで待機し船が来たら船を固定するのにビットに紐をかける作業をしました。
生徒3	企業実習を終えて感じたことがいくつかあります。とても仕事量が多いということです。商船三井の仕事はいくら素人が頑張ってもちゃんとした時間には帰れなと思うほど仕事量が多いですその仕事の一つ一つがとても充実していて仕事の内容は商船三井の企業実習に二日しか行ってなくても商船三井が楽しいというのが伝わってきました。
生徒4	大洗漁協でせりの見学や、せりの時に使う指の動きや言い方、事務室のパソコンを使ってせりで誰がどんな魚を買ったかなどをまとめたりゴミ拾いをしました。大洗漁協では、卒業生たちに会えてうれしかったです。事務室の見学やトラックに乗って運転手と仲良くなりました。事務の見学をする際に、パソコンでエクセルをやりました。いつも行っているエクセルとは比にならないほど難しかったです。トラックの中では、運転手さんといろいろな話ができてとても楽しかったです。
生徒5	漁業組合のお手伝いをしました。初めてせりを見ましたが金額を手で表すのですがそれはとても難しく簡単には覚えられないものでした。せりを終わった後のどの船がどの魚を買ったのかの処理などは、一からパソコンに打ち込み打ち込みが終わったらもう一度確認をしてからやとファックスで送ることができます。お母さんの店というところでは皿洗いをしました。ピーク時のお昼なんかはずっとスポンジを手から放すことができませんでした。これをいつもやっているお母さんたちはすごいなおもいました。フェリーのほうでは大型トラックに乗せてもらいました。フェリーの中からでっかい荷物を出し入れしました、助手席に乗っていて思ったことは、後ろに荷物をくっつけて走るのですが大型トラックのため小回りが利かなく運転するのは難しいんじゃないのかなと思いました。でも運転手さんは「なれば簡単」だと言っていました。この運転手さん達やフェリーの中の従業員さん達様々な人の力でこのフェリーが動かしているんだと思いました。
生徒6	フェリーでは、トラックで運ばれてきた荷物を、台車に積んでエレベーターに乗りフェリー内の各階に荷物を下ろしました。初めは4人で荷台を運びました。みんなの息が合わなくて全然作業効率が悪かったです。だけど、慣れてくるうちにみんなの息が合いスムーズに終わることができました。最後に、ヘッドに乗りました。普段乗っている車との目線が全然違い、とても新鮮でした。船に積み込むトレーラーを指示してくれる人がいて、番号を教えてください。トレーラーに書いてある番号を探し、ヘッドに繋いで積み込みました。かあちゃんの店という食堂では皿洗い中に思ったことがあります。自分たちも漁師のお母さん方も仕込みや盛り付けをしました。その中で、食べ残しがあったのが残念な気持ちになりました。もっと感謝して食べてほしかったと思いました。その気持ちが普段の食生活を見直すきっかけになりました。また行きたいです。

海洋食品科

企業向けアンケート結果

○実習前アンケート

海洋高校生への印象	できる	ややできる	普通	ややできない	できない
1. 礼儀・作法	1	2	5	0	0
2. 身だしなみ	2	1	4	1	0
3. 学習能力	1	0	5	2	0
4. 各種作業	1	1	5	1	0
5. 努力する力	1	1	4	2	0
6. 将来の雇用としての期待	3	4	1	0	0
7. 海洋高校生に望むもの	努力する力(7 社), 礼儀作法(4 社), 基礎学力(4 社), 専門知識(1 社)				

○実習後アンケート

海洋高校生への印象	できる	ややできる	普通	ややできない	できない
1. 礼儀・作法	5	4	0	1	0
2. 身だしなみ	6	2	2	0	0
3. 学習能力	3	3	4	0	0
4. 各種作業	4	4	1	0	0
5. 努力する力	4	2	4	0	0
6. 将来の雇用としての期待	5	4	1	0	0
7. 海洋高校生に望むもの	努力する力(7 社), 礼儀作法(4 社), 基礎学力(4 社), 専門知識(2 社), 実践的な技術(2 社)				

○自由記述（実習後）

・近年の卒業生は、過去と比べると基礎学力・努力する力の面でやや劣っているような印象を受ける。

・今回の実習生は非常に努力家であり、専門知識の講義も真剣に耳を傾けていて、非常に優秀な生徒であった。受入れ前の印象を払拭する程の生徒であった。今後とも、海洋高校の卒業生は、積極的に受け入れていきたい。

・今回の2名は、どちらも礼儀正しく、まじめで優秀です。セブンイレブンでアルバイトしているということなので、仕事ののみこみも、作業のスピードも早くとても助かりました。また、来年もよろしくお願いします。

・作業はできると思いますが、人としてのあいさつ、礼儀などは欠けていると思います。また、人を見て態度に変化ありと感じました。

・とても素直な生徒さん達でした。

海洋技術科



定置網漁業実習



定置漁業網実習



定置網漁業実習



旋網漁業実習



タグボート実習



船舶推進機製造実習

海洋食品科



品質管理（生菌検査）



パック詰め・包装作業



店頭販売・接客



梱包作業



乳飲料製造業実習

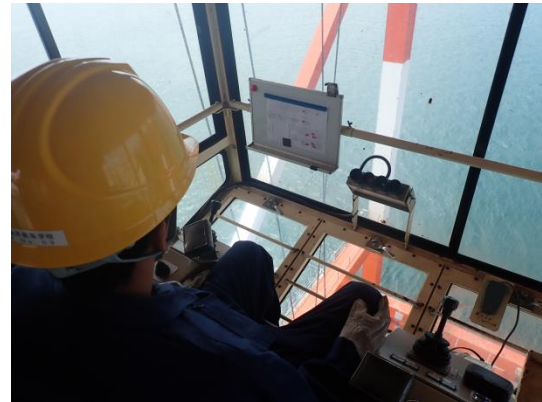


内水面漁業・水産加工業実習

海洋産業科



港湾荷役実習



港湾荷役実習



港湾荷役実習



漁業協同組合実習



フェリー荷役実習



技術者による実践的指導
(型枠大工)

令和元年度進路状況（令和 2 年 3 月 1 日現在）

（1）就 職 （75 名）

ア. 水産海洋関連企業

①旋網関係：(有)阿波屋漁業

②商船関係：(有)シーポートライン（2 名），(有)六甲船舶，(株)ブルーハイウェイサービス（2 名）

③水産加工：極洋食品(株)ひたちなか工場，浜清水産株式会社（2 名）

④港湾関係：鴻池運輸(株)（5 名），日本貨物検数協会，鹿島東洋埠頭(株)（2 名）日立埠頭(株)，宇徳トランスネット(株)（3 名），宇徳ターミナルサービス(株)，宇徳港運(株)，山九(株)（2 名），(株)ブルーハイウェイサービス大洗営業所(株)，マルハニチロ物流サービス関東，三国屋建設(株)，久慈町漁業協同組合

イ. 一般企業

日本製鉄(株)（2 名），(株)東京ニチレイサービス（6 名），鳳テック(株)，日鉄物流鹿島(株)（2 名），(株)アセンド，東洋メビウス(株)，(株)J' s Factory 堺，テクニカルオフィス，(株)ヤシカ車体，社会福祉法人 尚生会（2 名），勝田環境(株)，森松工業(株)関東工場，(株)アトックス東海営業所，(株)大平組（2 名），(株)ウミノ（3 名），(株)エコス，太陽鋁油(株)，(株)林産業ひたちなか工場，(株)彩仁，(株)ヨークベニマル（2 名），(株)多久製作所，東洋製罐(株)石岡工場，日野自動車(株)，介護老人保健施設こすもぴあ，中国木材(株)（2 名），磯前工業(株)，(有)淳和コーポレーション，(株)フジタ機材，(有)よこすか建設，自営（1 名）

ウ. 公務員

水産庁，茨城県職員水産試験場（船舶員）

独立行政法人 海技教育機構

自衛官候補生

（2）進 学 （17 名）

長崎大学，福山大学，常磐大学，常磐短期大学，国立宮古海上技術短期大学校，国立清水海上技術短期大学校，日立産業技術学院，水戸電子専門学校，水戸ビューティカレッジ，ひたちなか情報電子専門学校，中川学園調理技術専門学校，原宿ベルエポック美容専門学校，日本工学院八王子専門学校，茨城理容美容専門学校，代々木アニメーション学院，茨城音楽専門学校，東京ウェディング&ブライダル専門学校

